

指定管理者自己評価結果

【評価対象年度】 令和 6年度

1 総則

指定管理者	守口ゆめづくりスポーツコミュニティ
事業期間	令和6年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月 31日
管理体制	正規職員（常勤）7名 パート職員（常勤）5名 清掃員（外部委託）5名
職員の勤務状況	守口市民体育館職員配置計画に基づき正規職員、パート職員はシフト制により1日2交代勤務

2 施設のサービス水準

(1) 事業達成度の分析・評価

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
運 営 業 務	開館日・時間	開館日 休館日(毎月第1、第3週 曜日)及び年末年始 (12/29～1/3)を除く日 開館時間 午前9時～午後9時	条例・協定に基づき適正 に実施	条例・協定に基づき適正 に実施
	受付・案内	適切な受付・案内業務の 実施	業務に精通した職員配置 により 適正に対応。	利用者・来館者と良好な 関係を築いている。
	料金設定	体育館条例第7条、第13 条、 体育館条例施行 規則第5条、 第8条によ るものとする	条例・協定に基づき適正 に処理。	条例・協定に基づき適正 に処理した。
	広報・宣伝	新規ホームページ 新規パンフレット作製 イベント案内の駅貼り	新規ホームページ 新規パンフレット作製 イベント案内の駅貼り	新規ホームページについ ては、利用者目線にて常 に情報を発信 新規パンフレット作製 イベント案内の駅貼り

【様式第1号】
(指定管理者記入様式)

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設維持管理業務	清掃・保守点検	(1)施設維持保全業務 (2)設備、施設の保守点検・管理業務	守口市民体育館保守点検実施状況報告書により適正に実施、加えて職員による樹木の剪定作業等経費の削減に努めた。	適切な清掃・保守点検業務を遂行し、大きなトラブルや苦情等は特に無かった。
	修繕	守口市が承認した予算経常経費400万円の範囲内で実施する	令和6年度指定管理費修繕費執行状況のとおり。	施設・備品の軽微な修理・修繕は可能な限り職員において行い、専門的なものは予算内で適正に処理した。

【様式第1号】
(指定管理者記入様式)

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設利用等許可業務	利用者数	安全、快適空間を目指し広報を強化しながら地域の活性化と連携し利用者増に結びつける。	安全、快適空間を目指し広報を強化しながら地域の活性化と連携した。年間135,798人の利用者であった。	初年度ではありましたが、前年実績を上回ることができた。前年比は124%であった。
	利用料金	体育館条例第7条、第13条、体育館条例施行規則第5条、第8条によるものとする	条例・協定に基づき適正に処理。 利用料金収入は33,525,155円であった。	条例・協定に基づき適正に処理した。
	利用率	安全、快適空間を目指し広報を強化しながら地域の活性化と連携し利用者増に結びつける。	大体育室 72% 小体育室 83% 武道室 76% 多目的室 80% 会議室 23%	商工会議所 青年会議所連携 学校 各種団体 ハブ機能としての役割を実施

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
自主事業	現在の事業分析	利用者満足度を目的に創意工夫で事業を実施。	別添 自主事業実施報告のとおり	35教室を継続、4教室新規 初年度はできる限り前管理者を引継ぎ、翌年以降の足掛かりとする。
	施設運営財源の確保	初年度はできる限り前管理者を引継ぎ、翌年以降の足掛かりとする。	35教室を継続4教室新規 自販機の追加 レンタル用品 年間収入18,459千円 年間支出14,684千円	本年度を分析し来期に改善の足掛かりにする。

【様式第1号】
(指定管理者記入様式)

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
その他業務	職員研修	施設の管理運営の知識と技術の習得	接遇研修個人情報 法令研修 情報セキュリティ研修 ハラスメント研修 AED研修 消防訓練など	記載事項のほか、都度発生した事例にたいして実施、周知徹底した。
	個人情報保護	取得情報は適切に取り扱い守口市の取扱いに準じ情報を公開	書類、電子データパソコン内のデータ管理の徹底 使用後のシュレッダーにて破棄	個人情報の取得、管理においてアシックス基準により厳しく管理を行った。
	情報公開	市条例等やアシックス情報公開規程を遵守する。	市条例等やアシックス情報公開規程を遵守する。	市条例等やアシックス情報公開規程を遵守する。
	事故等への対応	(1)あらゆる緊急事態、不測の事態には適切な措置を講じる。 (2)危機管理体制の構築及び対応マニュアルの作成。	危機管理マニュアルの作成	大きな事故、緊急事態は御座いませんでしたが、今後も素早い対応、事故防止に努める。

事業達成度評価 コメント	事業達成度評価
初年度であったため、引継ぎ不足で後手に回ってしまうこともありましたが、概ね滞りなく運営できました。修繕においても、安全、安心にご利用して頂くため、非常案内燈の扉の鍵がサムターンでない(避難者自身で解錠できない)等、いち早く修繕。PSに汚物、汚水が溜まり(16トン)、悪臭と害虫の源となっていたところも修繕。自主事業においては前管理者の教室をできる限り引継ぎ、スムーズに移管ができた。また、イベント等ではオリンピックやトップアスリートを招聘したイベントも実施したことで、アシックスらしさもアピールできた。	A

2 施設のサービス水準

(2) 収支状況の分析・評価

【収入の部】

大項目	小項目	予算額	実績額	実績－予算	備考
委託料		36,500,000	36,500,000	0	修繕費含む
利用料金等	施設利用料	42,221,000	33,525,155	-8,695,845	
	事業収入	8,881,000	18,459,251	9,578,251	自販機、自主事業
	雑入			0	
収入合計		87,602,000	88,484,406	882,406	

【支出の部】

大項目	小項目	予算額	実績額	予算－実績	備考
人件費	給与費	24,061,841	26,179,323	-2,117,482	
	福利厚生費	1,564,610	1,702,298	-137,688	
	法定福利費	5,590,549	6,082,527	-491,978	
	賃金等			0	
事務費	印刷費	99,683	99,683	0	コピー他
	通信費	380,000	361,943	18,057	
	保険料	400,000	855,845	-455,845	
	事務用品費	108,537	98,670	9,867	
	旅費交通費	150,000	241,496	-91,496	
	賃借料	0	0	0	
管理費	業務委託費	20,000,000	20,000,000	0	グローブシップ委託費
	光熱水費	24,500,000	26,305,470	-1,805,470	
	修繕費	4,000,000	4,029,704	-29,704	
	燃料費	0	0	0	
物件費	備品購入費	203,576	203,576	0	
事業費	事業費	7,718,204	16,893,851	-9,175,647	予算項目外、自主事業講師料等
公租公課	租税公課	5,100,000	8,300,105	-3,200,105	事業所税、消費税差額、印紙
支出合計		93,877,000	111,354,491	-17,477,491	

収支(実績ベース)

88,484,406 — 111,354,491 = -22,870,085

収支状況 コメント

印刷費・備品購入費・業務委託費は提案書に予算組が無いため、実績イコール予算で記載。
項目に無いものについては事業費に加算。
赤字の要因は、人件費、水光熱費の高騰が主要因。利用料の見込み違いも要因に挙げられる。